

当初設計

2024年度

東手城10号線外1路線・ゼロ市債

福山市 東手城町三丁目 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=78.1m	
	底張工	V=4m3	
	管渠工	L=17m	
	側溝清掃工	L=72m	
	不陸整正工	A=14m2	
	舗装工	A=25m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（東手城10号線外1路線・ゼロ市債）に適用する。
 - ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
 - ・その他関連規格類
- 「令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、民地進入路の位置について監督員と協議すること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

ア 現場作業着手前までの期間

イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間

ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第7節 現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の 兼務 を認めます。

(特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。)

- (1) 本市(上下水道局を含む。)発注の 設計金額 500万円未満の工事である場合
- (2) 本市(上下水道局を含む。)発注の設計金額 500万円以上 4,500万円未満(建築一式工事の場合は500万円以上9,000万円未満)の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。

【災害復旧工事の取り扱い】

・請負金額4,500万円未満(建築一式工事の場合は 9,000万円未満)の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません。

・本市(上下水道局を含む。)発注の設計金額4,500万円 以上(建築一式工事の場合は9,000万円 以上)の工事に配置される現場代理人が、災害復旧工事を兼務 する場合は、密接な関係があり、全ての工事箇所の間隔が25 k m程度の公共工事に限り兼務できる工事の件数は、1人5件までとします。

(3) 同一敷地内又は近接する工事(至近距離1 km 以内)で、同種工事(共通仮設費及び現場管理費率算定表の中でいう工種区分が同一のものをいう。)となる場合

(4) 前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合

(5) 工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

※密接な関係とは、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事(資材の調達を一括で行う場合や工事の相当の部分を同一の下請け業者で施工する場合を含む)をいう。

第8節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第9節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第10節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第11節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート(呼び強度21及び24)の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート(呼び強度18)の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管、ガス管、その他の地下埋設物の管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に試掘を行うこと。
- ・移設期間：工事期間中
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者(水道管の場合は監督員)に誓約書を提出すること。

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3 日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
 - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
 - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
 - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時まで監督員に提出すること。
 - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時まで監督員と協議するものとする。
 - 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正值を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正值を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正值（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正值の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
 - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
 - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第5節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。
- ・底張りコンクリート施工時に、蓋類の撤去及び設置は占有者が行うものとする。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

第3節 ゼロ市債工事について（本工事における請負代金の支払いについて）

1. 本工事における請負代金の支払いについて

- ・本工事において、各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

2024年度（令和6年度） 金0 円

翌年度（令和7年度） 全額

前金払について、請負代金額の10分の4の金額を2025年度（令和7年度）に全額を支払うものとする。

発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、上記の支払い限度額を変更することができる。

- ・部分払いを請求できる回数は次のとおりとする。

2024年度（令和6年度） 0 回

翌年度（令和7年度） 福山市契約規則第15条で定めた回数

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.01.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	13 道路維持工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1
排水構造物工	1	式			Y1G0104 レベル2
作業土工	1	式			Y1G010401 レベル3
床掘り 【土質】	1	式			Y1G01040102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)		m3			SPK24040015 00
埋戻し 【土質区分,土質】	7	m3			単第0 -0001 表 Y1G01040103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)		m3			SPK24040020 00
土砂等運搬 【土質】	5	m3			単第0 -0002 表 Y1G01040111 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)	2	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.0km以下(6.5km超)	3	m3			SPK24040002 00 単第0 -0004 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料	2	m3			T9003 00
投棄料 粘性土	3	m3			F000000100 00
側溝工	1	式			Y1G010403 レベル3
底張りコンクリート 【幅,高さ,Co規格】		m			Y1G01040302レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	4	m3			SPK24040153 00 単第0 -0005 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK24040020 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシュラン 40～0mm	5	m3			T0247 00
側壁コンクリート 【Co規格,敷厚】		m2			Y1G01040303レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	1	m3			SPK24040153 00 単第0 -0006 表
型枠 一般型枠 小型構造物	4	m2			SPK24040155 00 単第0 -0007 表
鉄筋コンクリート台付管 【管規格】		m			Y1G01040308レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	6	m			SPK24040097 00 単第0 -0008 表
モルタル充填工	11	m			V000000100 00 単第0 -0009 表
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1G01040306レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm	0.1	m			SPK24040092 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G0103 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G010302 レベル3
	1	式			
舗装版切断 【舗装版種別, 舗装厚】					Y1G01030201 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	23	m			SPK24040306 00 単第0 -0012 表
舗装版破碎(小規模) 【舗装版種別】					Y1G01030203 レベル4
		m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	11	m2			単第0 -0013 表
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK24040018 00
	14	m2			単第0 -0013 表
殻運搬 【殻種別】					Y1G01030205 レベル4
		m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01030206レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	3	t			T9006 00
下層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030207レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	11	m2			SPK24040232 00 単第0 -0015 表
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G01030208レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	11	m2			SPK24040234 00 単第0 -0016 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚30mm	11	m2			SPK24040241 00 単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	14	m2			SPK24040231 00 単第0 -0018 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	14	m2			SPK24040241 00 単第0 -0019 表
道路清掃工					Y1G0119 レベル2
	1	式			
排水施設清掃工					Y1G011903 レベル3
	1	式			
側溝清掃(人力) 【作業形態,側溝蓋規格】		m			Y1G01190301レベル4
側溝清掃(人力清掃工) 無蓋	72	m			SPK24040364 00 単第0 -0020 表
仮設工					Y1G0126 レベル2
	1	式			
水替工					Y1G012606 レベル3
	1	式			
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1G01260601レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替工（小口径）ポンプ設置・撤去工 口径50mm（排水量0以上6未満 [m3/h] ）	1	箇所			V000000200 00 単第0 -0021 表
ポンプ運転工	3	日			SG1D0042001 00 単第0 -0022 表
仮水路工	1	式			Y1G012608 レベル3
土のう積		m2			Y1G01260807レベル4
土のう拵え，積立，撤去工 小口並べ	0.4	m2			S1012 00 単第0 -0024 表
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G01262101レベル4
交通誘導警備員B	7	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率...
計算情報..... 対象額..... 率.....					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

図面番号	1 / 5	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	東手城10号線外1路線		
工 事 箇 所	福山市東手城町三丁目地内		

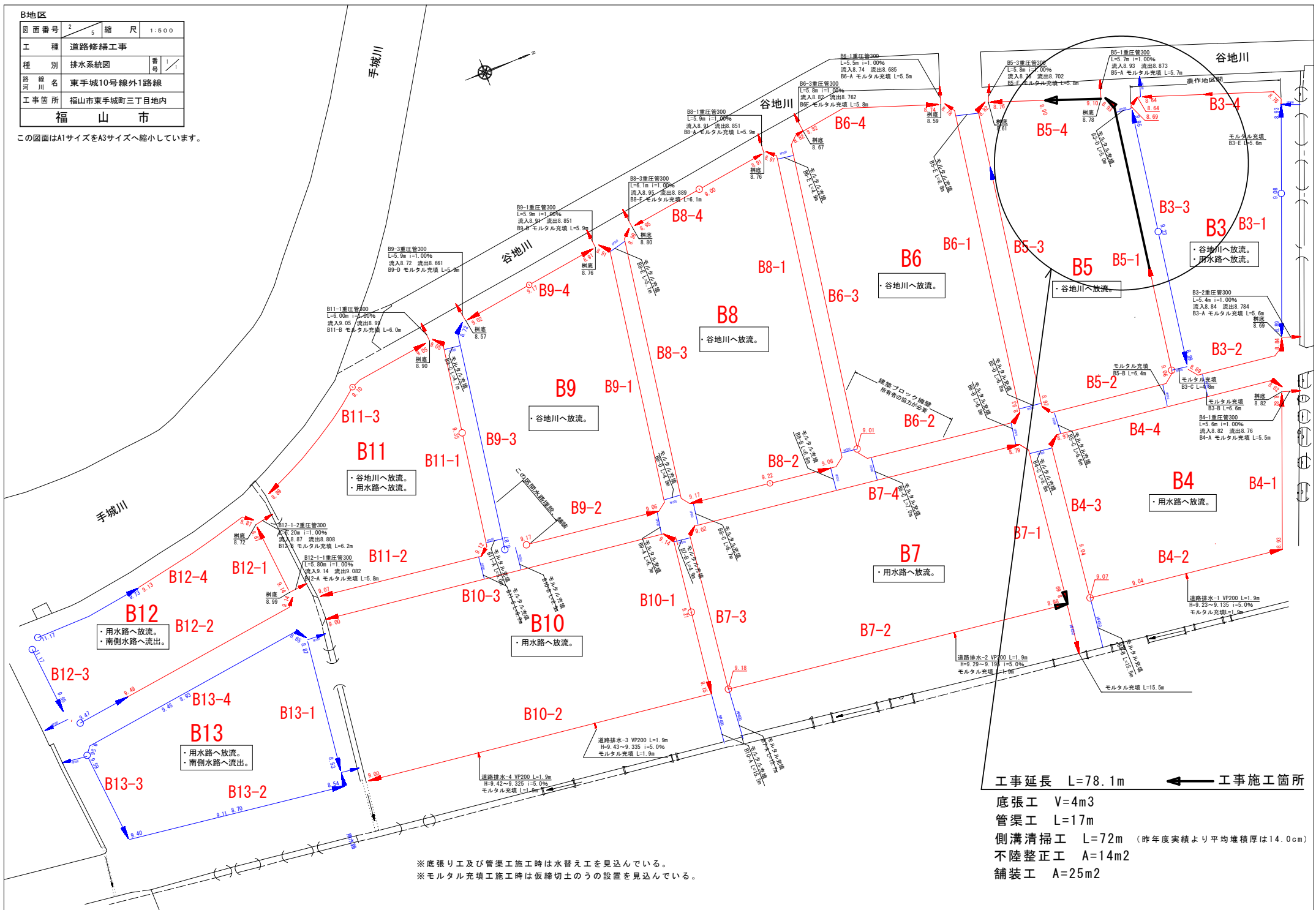
福 山 市



B地区

図面番号	2	縮尺	1:500
工種	道路修繕工事		
種別	排水系統図	番号	1
路線名	東手城10号線外1路線		
工事箇所	福山市東手城町三丁目地内		
福 山 市			

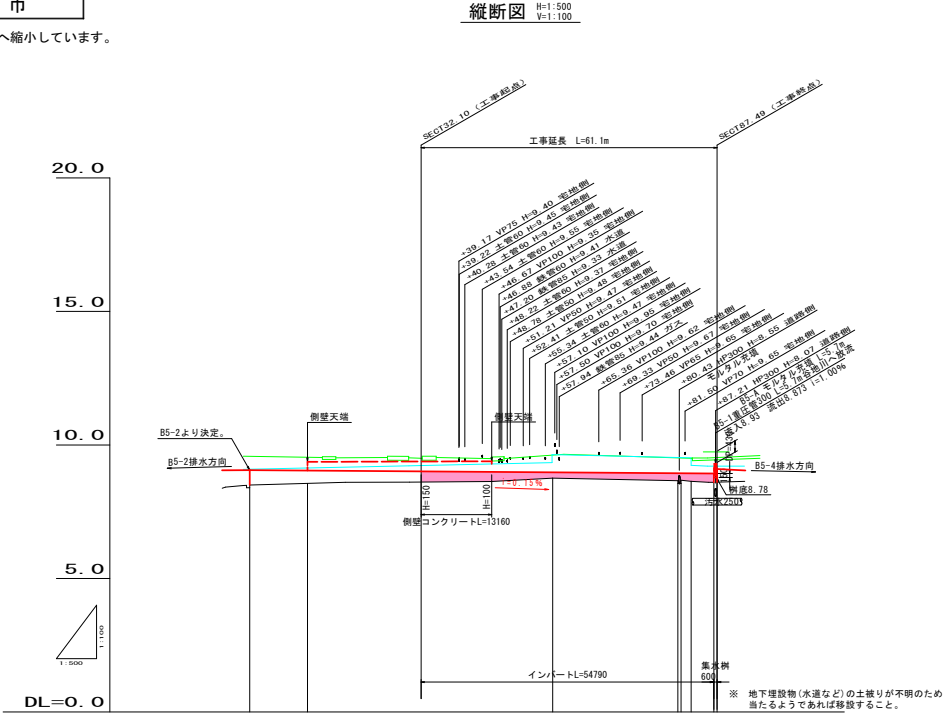
この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。



図面番号	3 / 5		縮 尺		図 示	
工 種	道路修繕工事					
種 別	平面、縦断、横断面				番号	1 / 2
路 線 名	東手城10号線外1路線					
工事箇所	福山市東手城町三丁目地内					
福 山 市						

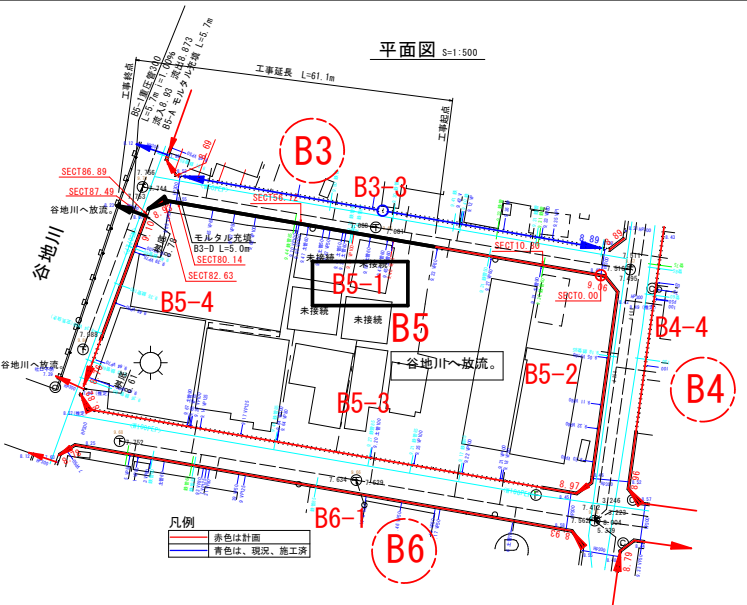
この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

凡例
道路側天端高
宅地側天端高

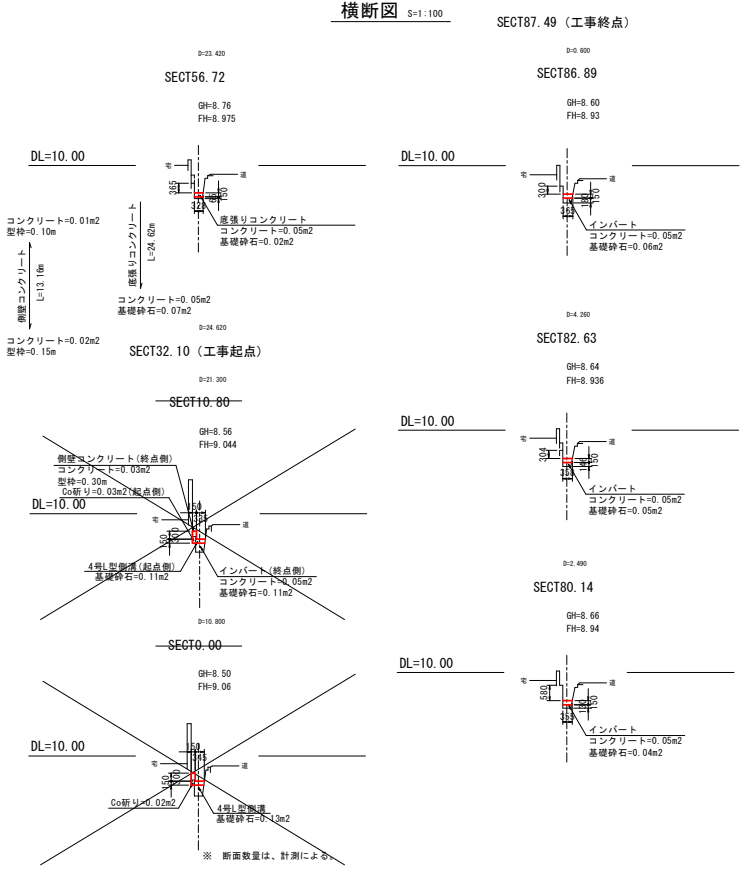


計画高	9.06	9.044	9.012	8.975	8.94	8.936	8.93
調整コン高	0.56	0.464	0.399	0.215	0.28	0.296	0.33
道路側水路天端高	9.58	9.53	9.52	9.53	9.49	9.49	9.65
宅地側水路天端高	9.09	9.09	9.22	9.23	9.34	9.24	9.21
水路高	8.50	8.56	8.61	8.61	8.63	8.66	8.68
単距離	0.00	10.80	7.09	12.05	2.16	2.05	2.05
追加距離	0.00	10.80	17.89	29.84	32.10	32.03	32.03
測点	SECT0.00	SECT10.80	SECT17.89	SECT29.84	SECT32.10	SECT32.10	SECT32.10

縦断面図 H=1:500 V=1:100



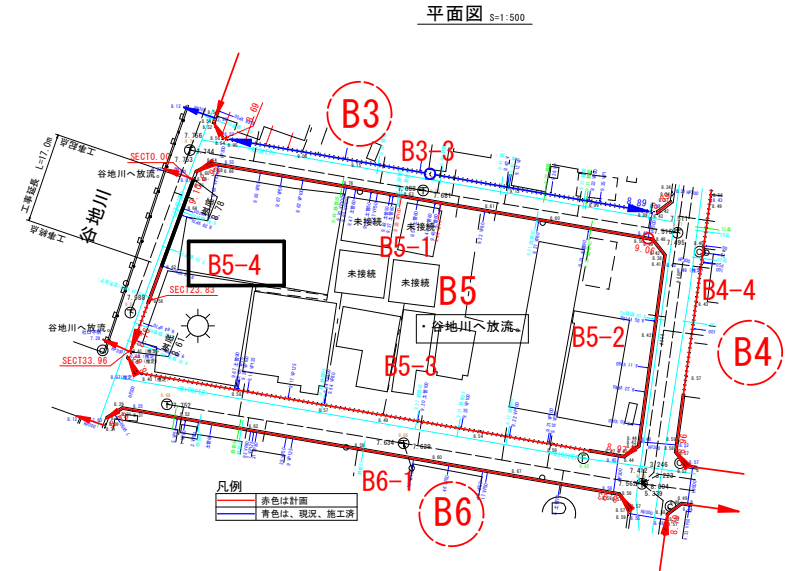
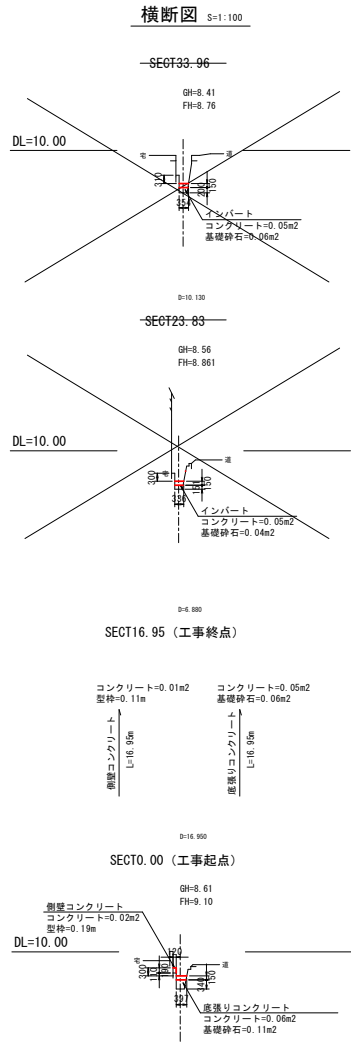
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100

凡例

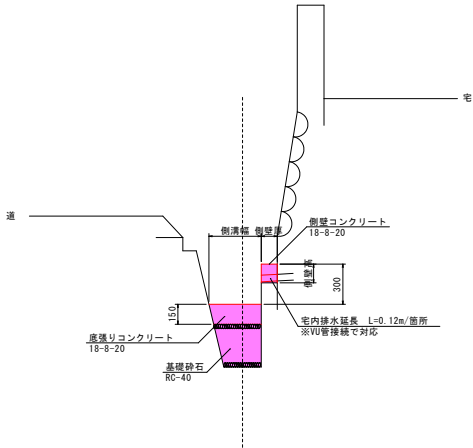
	道路側天端高
	宅地側天端高



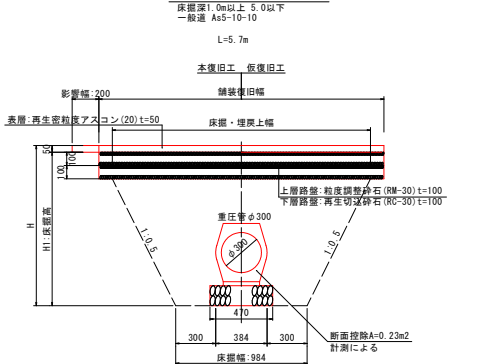
図面番号	5	縮尺	1:20
工種	道路修繕工事		
種別	構造図	番号	1/1
路線名	東手城10号線外1路線		
工事箇所	福山市東手城町三丁目地内		
福山市			

この図面はA1サイズをA3サイズへ縮小しています。

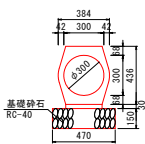
底張り及び側壁コンクリート



横断管土工断面図



パイコン管φ300



B地区	土工		1 m当たり数量					
	設置番号	H	床掘高	床掘幅	床掘上幅	埋戻し高	埋戻し上幅	発生土
	B5-1	1.046	0.996	0.984	1.780	0.796	1.780	1.20

B地区 仮復旧舗装工					
設置番号	舗装切筋	舗装取壊	下層路盤	上層路盤	表層
B5-1	2.0	1.98	1.98	1.98	1.98

B地区 本復旧舗装工				
設置番号	舗装切筋	舗装取壊	不陸整正	表層
B5-1	2.0	2.38	2.38	2.38

以下，参考図書

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1
標準単価: m3 当り
2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0002 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0002 表

1
標準単価：

m3 当り
3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: 5,573.50000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=42 距離11.0km以下(8.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間有り 距離8.0km以下(6.5km超)

単第0 -0004 表
1
標準単価: m3 当り
4,644.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=35 距離8.0km以下(6.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0005 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40% 材料構成比: 70.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0017

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0006 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 42.01% 材料構成比: 57.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0019

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

単第0 -0008 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 5.95% 労務構成比:

28.30%

材料構成比: 65.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,865.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.84%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.26%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

鉄筋コンクリート台付管

SPK24040097

单第0 -0008 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比:	5.95%	労務構成比:	28.30%	材料構成比:	65.75%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 11,865.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

モルタル充填工

V000000100

單第0 -0009 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0010 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0011 表

1
標準単価:

m 当り

690.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径100(114×3.1)	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0402 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=50 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0024

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13% 材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0012 表
1 m 当り
標準単価: 673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0025

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK24040018

単第0 -0013 表

機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 1 標準単価: m2 当り 1,690.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離6.5km以下(5.0km超)

単第0 -0014 表
1
標準単価: 5,232.90000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=30 運搬距離6.5km以下(5.0km超)		

施工単価表

頁0 -0028

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0015 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比:

79.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0029

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

RC-30

SPK24040232

単第0 -0015 表

1

標準単価:

m2

当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0016 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0016 表

RM-30

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2

当り

標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0032

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0017 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0033

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0017 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0034

不陸整正 SPK24040231 単第0 -0018 表
 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満 1 m2 当り
 機械構成比: 16.68% 労務構成比: 49.70% 材料構成比: 33.62% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 172.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.14%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.45%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.09%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	31.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整碎石 30～0mm	27.83%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0035

不陸整正

SPK24040231

單第0 -0018 表

補足材料有り RM-30

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 16.68%

勞務構成比：

49.70%

材料構成比: 33.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

172.51000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0019 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0037

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0019 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.35%

労務構成比: 9.47%

材料構成比: 89.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,836.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

側溝清掃(人力清掃工)

SPK24040364

単第0 -0020 表

無蓋

機械構成比:0.00%

労務構成比:100.00%

材料構成比:0.00%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:1

m

当り

515.34000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	74.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	25.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=1無蓋			B=1-(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0039

水替工（小口径）ポンプ設置・撤去工
口径50mm（排水量0以上6未満〔m³/h〕）

V000000200

單第0 -0021 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0022 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0023 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0041

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0023 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

土のう拵え，積立，撤去工
小口並べ

S1012

単第0 -0024 表

10

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂 流用土	3.400	m3			
土のう 幅48cm×長62cm,2号,ポリエチレン製	170.000	枚			化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ C=1 土砂【登録単価CODE】(m3)			B=1 土のう拵え，積立，撤去		

数 量 総 括 表

道路修繕工事(東手城10号線外1路線)

工事区分・工種等	規格	計算式	数量	設計数量	備考
本工事費					
道路維持					
排水構造物工					
作業土工					
床掘	小規模		6.8	7 m3	計第 4 表
埋戻	小規模		4.6	5 m3	計第 4 表
発生土運搬			1.8	2 m3	計第 4 表
発生土運搬	粘性土	72.4*0.3*0.14	3.0	3 m3	
発生土処分			1.8	2 m3	
発生土処分	粘性土		3.0	3 m3	
側溝工					
底張りコンクリート	無筋・鉄筋構造物		3.8	4 m3	計第 1 表
埋戻	小規模		3.8	4 m3	計第 4 表
碎石	RC-40	3.8*1.2	4.6	5 m3	計第 1 表
側壁コンクリート	小型構造物		0.5	1 m3	計第 2 表
側壁コンクリート型枠	小型構造物		4.2	4 m2	計第 2 表
管渠工					
鉄筋コンクリート台付管	φ 300		5.7	6 m	計第 3 表
モルタル充填工	0.07m3/m		10.7	11 m	計第 3 表
宅内排水延長	VUφ 100	0.12m/箇所	0.12	0.1 m	計第 3 表
舗装工					
舗装打換え工					
舗装版切断	As舗装 15cm以下		22.8	23 m	計第 4 表
舗装版破碎積込	仮舗装施工時		11.3	11 m2	計第 4 表
舗装版破碎積込	本舗装施工時		13.6	14 m2	計第 4 表

As殻運搬			1.3	1 m3	計第 4 表
As殻処分		1.3*2.35	3.1	3 t	
下層路盤工	t=100 RC-30		11.3	11 m2	計第 5 表
上層路盤工	t=100 RM-30		11.3	11 m2	計第 5 表
仮復旧	t=50 再生密粒度(13)		11.3	11 m2	計第 5 表
不陸整正工	補足材平均t=3cm		13.6	14 m2	計第 5 表
表層工	t=50 再生密粒度(20)		13.6	14 m2	計第 5 表
道路清掃工					
排水施設清掃工					
側溝清掃工	人力		72.4	72 m	計第 3 表
仮設工					
水替工					
水替工				1 式	図面
仮水路工					
仮締切土のう			0.40	0.4 m2	計第 5 表

計 第 1 表		B5 底張りコンクリート 計 算 表									
測 点	距 離	コンクリート			基礎砕石						備 考
		断面	平 均	立積	断面	平 均	立積	断面	平 均	立積	
SECT 32.10		0.05			0.07						B5-1
SECT 56.72	24.62	0.05	0.05	1.23	0.02	0.05	1.2				
SECT 80.14	23.42	0.05	0.05	1.17	0.04	0.03	0.7				
SECT 82.63	2.49	0.05	0.05	0.12	0.05	0.05	0.1				
SECT 86.89	4.26	0.05	0.05	0.21	0.06	0.06	0.3				
SECT 0		0.06			0.11						B5-4
SECT 16.95	16.95	0.05	0.06	1.02	0.06	0.09	1.5				
計				3.75m3			3.8m3				

計 第 2 表		B5 側壁コンクリート 計 算 表									
測 点	距 離	コンクリート			型枠						備 考
		断面	平 均	立積	長さ	平 均	平積				
SECT 32.10		0.02			0.15			B5-1			H=0.15 W=0.12
SECT 45.26	13.16	0.01	0.015	0.20	0.10	0.125	1.65				H=0.10 W=0.12
SECT 0		0.02			0.19			B5-4			H=0.19 W=0.12
SECT 16.95	16.95	0.01	0.02	0.34	0.11	0.15	2.54				H=0.11 W=0.12
計				0.54m3			4.19m ²				

各種數量計算書

[illegible]

各 種 数 量 計 算 表

番号	距離	床掘			埋戻			発生土			断面	平均	体積
		断面	平均	体積	断面	平均	体積	断面	平均	体積			
B5-1 鉄筋コンクリート台付管	5.70		1.20	6.8		0.80	4.6		0.31	1.8			
合計				6.8			4.6			1.8			

番号	距離	舗装版切断		舗装取壊し(仮舗装施工時)			舗装取壊し(本舗装施工時)			As殻運搬		
		箇所数	延長	断面	平均	平積	断面	平均	平積	断面	舗装厚	体積
(仮復旧) 鉄筋コンクリート台付管	5.70	2.0	11.4		1.98	11.3					0.05	0.6
(本復旧) 鉄筋コンクリート台付管	5.70	2.0	11.4					2.38	13.6		0.05	0.7
合計			22.8			11.3			13.6			1.3

各種数量計算表

番号	距離	下層、上層路盤			表層工(仮復旧)			不陸整正工			表層工(本復旧)		
		断面	平均	平積	断面	平均	平積	断面	平均	平積	断面	平均	平積
鉄筋コンクリート台付管	5.7		1.98	11.3		1.98	11.3		2.38	13.6		2.38	13.6
合計				11.3			11.3			13.6			13.6

[illegible]